

令和 7 年

議会運営委員会会議録

と き 令和 7 年 7 月 3 1 日

品 川 区 議 会

令和7年 品川区議会議会運営委員会

日 時 令和7年7月31日（木） 午後1時00分～午後1時31分
場 所 品川区議会 議会棟5階 第4委員会室

出席委員	委員長	まつざわ 和 昌	副委員長	山 本 や す ゆ き
	副委員長	若 林 ひ ろ き	委 員	石 田 秀 男
	委 員	え の し た 正 人	委 員	せ お 麻 里
	委 員	松 永 よ し ひ ろ	委 員	田 中 た け し
	委 員	塚 本 よ し ひ ろ	委 員	あ く つ 広 王
	委 員	安 藤 た い 作	委 員	石 田 ち ひ ろ
	委 員	せ ら く 真 央		

その他の 出席議員	議 長	渡 辺 ゆ う い ち	副議長	大 倉 た か ひ ろ

事務局職員	大 澤 区 議 会 事 務 局 長	横 田 庶 務 係 長
	黒 肥 地 議 事 係 長	吉 田 調 査 係 長

○午後１時００分開会

○まつざわ委員長

ただいまより、議会運営委員会を開会いたします。

本日の予定は、お手元に配付してあります予定表のとおりです。

１ 令和７年第３回定例会について

- (１) 一般質問について
- (２) 質問者の氏名報告について
- (３) 決算特別委員会の運営について

○まつざわ委員長

初めに予定表１、令和７年第３回定例会についてを議題に供します。(１)から(３)まで一括して局長より説明願います。

○大澤区議会事務局長

予定表の(１)をご覧ください。

初日の９月１８日木曜日午後１時から、１番、未来、２番、公明、休憩を挟みまして、３番、自民、４番、共産、５番、維新でございます。

２日目、１９日金曜日午前１０時から、６番、公明、７番、未来、昼の休憩を挟みまして、８番、自民。時間はそれぞれ２０分です。

(２)質問者の氏名報告につきましては、８月７日木曜日午後５時までにお願いたします。

(３)決算特別委員会の運営について。資料ナンバー１、審査日程（案）をご覧ください。９月３０日から１０月２０日まで、日ごとの審査内容を昨年と同様に割り振っております。

次に、資料ナンバー２－１と２－２がレイアウト（案）でございます。２－１が款別審査、２－２が総括質疑です。

予定表にお戻りいただきまして、②理事候補者会について。候補者の氏名報告を８月１８日月曜日までにお願いたします。候補者会は９月５日金曜日午後１時より開催の予定でございます。

○まつざわ委員長

説明が終わりました。

それでは、まず、(１)について、一般質問の順番の確認をお願いしたいのと、(２)の氏名報告につきましては、８月７日木曜日までということで、よろしいでしょうか。

〔「はい」と呼ぶ者あり〕

○まつざわ委員長

ありがとうございます。それでは、そのように進めさせていただきます。各会派での周知をよろしくお願いたします。

次に、(３)ですが、初めに、①審査日程（案）についてを確認していただきたいと思います。本年の決算特別委員会の款別審査、総括質疑、意見表明等の日程については、資料ナンバー１の案のとおり、また、レイアウトについては資料ナンバー２－１、２－２の案のとおりでよろしいでしょうか。

○安藤委員

すみません。決算特別委員会の審査日程（案）ということですので、少し意見を述べさせていただきたいのですが、改めて、今回難しくても、決算、予算とこれから続いていくわけですから、予算特別委

員会などでの検討を含めて、ご検討いただければと思っているのですが、改めて提案したいのは、国保と後期高齢者医療と介護のこの3つの特別会計なのですが、民生費と一緒にしているのですけれど、これをやはり、別の日にしていただいて、1日取って3つの特別会計を審査するというのをぜひ提案したいと思っています。

その理由としては、民生費というのはただでさえ、かなり多岐にわたるのです。ご存じのように高齢者、障害者福祉、子ども、若者、保育園、幼稚園なども含まれておりますので、そこに3特別会計を入れてしまうと、これからさらに大きな社会的な課題となってくる介護保険の事業などの審査などが、事実上なかなかできなくなってしまうという懸念がありまして、ぜひ、日程についての案なのですが、民生費は民生費で、それとは別に3特別会計を行うというふうに改善できないものではないかという提案なのです。

○まつざわ委員長

昨年もお話をいただいていたしまして、昨年の繰り返しになりますけれども、これまで積み重ねた行政との円滑な協力関係があって、また、日程を含めて効率的な議会運営に様々な影響が懸念される。また、審査日程をさらに増やすことは、年間のスケジュールの調整を踏まえて、直ちには難しいというお話をさせていただきまして、それで安藤委員のほうから、検討をお願いしますということで、昨年度私も、議会改革のほうで進めて、例えば議会改革のほうでそういうものを議論していくというのも一つかなという部分で、昨年度は申し訳ない、新庁舎のほうで1年費やしてしまったので、例えば今後も議会改革のほうでこういった議論はしていきたいなとは思っております。

○安藤委員

ぜひお願いいたします。

○まつざわ委員長

ほかによろしいですか。

それでは、款別審査、総括質疑、意見表明等の日程およびレイアウトについては、この案のとおりでよろしいでしょうか。

〔「はい」と呼ぶ者あり〕

○まつざわ委員長

さよう決定いたします。

次に、②理事候補者会についてですが、局長から説明がありましたとおり、理事候補者の氏名報告を8月18日月曜日午後5時までに、また、理事候補者会を9月5日金曜日の午後1時から正副議長応接室で行いますので、会派での周知をよろしくお願いいたします。

2 品川区給付型大学奨学金運営委員の推薦について

○まつざわ委員長

次に、予定表2、品川区給付型大学奨学金運営委員の推薦についてを議題に供します。

本件について、局長より説明願います。

○大澤区議会事務局長

資料ナンバー3をご覧ください。7月11日付で区長より給付型大学奨学金運営委員の推薦依頼がございました。推薦人数は2名です。推薦の配分でございますが、年度当初の附属機関等の選出委員36名に今回の2名を加え、38名の推薦人数を議員数で割った係数に各会派の議員数を掛けて算出し

た数値により割り当てますと、今回は自民より2名となります。

本日割当てをご決定いただき、8月7日までにご氏名をご報告いただきますようお願いいたします。

○まつざわ委員長

説明が終わりました。

本件について、議会より2名の推薦を依頼されております。割当てについては、今説明がありましたように、自民から2名の配分となりますが、よろしいでしょうか。

○あくつ委員

それで結構なのですが、その前提として、新しく立ち上がるこの奨学金運営委員会の構成というのはどうなっているのか。誰がほかに、要するに、議選で2名ということですが、そのほか誰がというのは、いきなりこう言われても、というところがあるので、別に自民2名、これは割分で結構だと思うのですが、もし、今分かるものが、逆に区長からそれしか来ていないのか。何名で、どういう構成なのかというのを教えていただければと思います。

○大澤区議会事務局長

今回依頼を受けているのは資料ナンバー3にあるものだけで、それ以外の情報は今、持ち合わせておりません。すみません、記憶が少しあれなのですが、総務委員会でもしかすると内容的な説明があったかにと思いますが、すみません、分かりません。申し訳ございません。

○あくつ委員

分かりました。これしか来ていないということですが、議会から2名ということでの推薦依頼ということで、要するにその2名というのはどれぐらいの配分の重さなのかというところを受けての同意だと思うので、今後もしこういう依頼があった場合には、その内容についてはもう少し詳しく教えていただけるように、申し訳ないですが、議長なのか委員長なのか、あとは事務局からも少し問合せをした上で、議会運営委員会に諮っていただければと思います。

○大澤区議会事務局長

今分かる範囲で、委員が10人以内ということになっていて、選出区分は議員、学識経験者、区職員というふうになっているようです。

○まつざわ委員長

ほかによろしいでしょうか。

そうすると、自民から2名の配分となりますが、よろしいでしょうか。

〔「はい」と呼ぶ者あり〕

○まつざわ委員長

それでは、自民につきましては、8月7日木曜日までに事務局に氏名報告をお願いいたします。次の議会運営委員会で確認しますので、よろしくお願いいたします。

以上で本件を終了いたします。

3 令和8年度予算（議会費）について

○まつざわ委員長

次に、予定表3の令和8年度予算（議会費）についてを議題に供します。

本件については、前回の委員会で議長より、7月18日金曜日までに提出をお願いしていたものです。今回は、自民・未来・公明・共産から提出があり、ご提出いただいた内容を事務局で集約した資料ナン

バー４のほか、各会派からの提出物も参考に配付しておりますので、本日は、各会派より、内容につきましてご説明いただきます。

それでは、自民から説明をお願いいたします。

○石田（秀）委員

我々の会派は、基本的に目的としては、議会というのは役割としては、区政のチェック機能だけにとどまらないで、しっかり政策提言をしていく、また、情報発信もしていく。特に区民の今、多様な声を受け止めていくということであるならば、開かれた議会を実現していくことが非常に必要であろうという観点から、議会費の充実、拡充を要望していくということでもあります。

１番から４番まで書いてあるとおりでありますけれども、これは特別な理由があった場合には、オンラインで委員会実施、委員会に参加できるということを検討していただきたいということでもあります。それから、速記者の在り方、これもただ廃止ということではなくて、速記者の方々の様々な使い道という言い方が変ですが、そういうのもあるという話も聞いておりますので、この辺のことも含めて、検討していくということをお願いしたいと思っております。

それから２番、これはもう議会の広報の予算を強化していただきたいなと思っております、これは、主権者意識を育むためにも児童・生徒用のパンフの作成等経費を確保していただきたいと思っております。それから、これも主権者教育、子ども議会や中高生の議会、体験型の学習を増やしていきたいと思っております、ここには多分、バス等の移動が出てくるのだらうと思っておりますので、ここら辺の部分も含めて予算をつけていただきたいなと思っております。

それから、議会での研修、それから視察費の拡充でありますけれども、これは、専門的に政策テーマ、こういうものを対応していこうということであるならば、外部講師をしっかりと呼びして、我々議会でも、委員会でも、というところもありますけれども、こういうところでしっかりやっていければと思っております、これは議長の部分にはそういう講師の費用がついておりますが、そういうところにもしっかり使えるような形でつけていっていただきたいなと。それから、議会運営委員会、特別委員会でも、今、やっているわけでありますけれども視察、こういうものに対しても、予算がついていればできるという環境整備を図ってほしいと思っております。

それから、最後、４番であります。これは区議会事務局、いつもこれ、何度もいろいろなお話をさせていただいているけれども、品川区は部長級の局長がいらっしゃって、課長級の方がいらっしゃらないというようなこともあります、事務局機能を、我々議会のほうもしっかりそういう対応をしていかななくてはならないと思いますが、しっかり次長というか、課長級の方を増やしていただいて、事務局を強化していただきたいなという要望であります。

○松永委員

我が会派としては、５つございます。

１つは、区議会の広報活動における動画活用の拡大についてです。まず、初めに、若者など幅広い層の皆様に区議会のことを知ってもらって、関心を持ってもらうために、区議会の報告等の動画をＹｏｕＴｕｂｅ等で作成して展開してはどうかということでご提案させていただいております。そのほかにも、区議会だよりの内容を動画で１分か２分程度で作って、各会派の紹介、議員の紹介の動画を作成してホームページから閲覧できるようにということで、ご要望させていただいております。

２番目には、区議会の広報活動におけるＳＮＳ利用の拡大についてです。こちらも先ほど述べたように、若者などの幅広い層に区議会のことを知ってもらいたいという観点から、こうしたＳＮＳを活用し

た、例えばフェイスブックや、X等のSNSを活用してはどうかということでご要望させていただきます。

3番は、区議会開催に関するポスターの利用拡大についてです。昨年度から、作成したポスターを有効活用して、区議会を開催するに当たっての認知向上を高めているということであるのですけれども、もっとポスターの数を増やして、例えば、ふれあい掲示板とかそのほか様々な場所で掲示を拡大することを図っていただきたいということをご要望させていただきます。

4番目については、議会棟におけるWi-Fi利用環境の整備についてです。議員の議会活動をより円滑にするために、本会議や各委員会でWi-Fiが使えるように、議会棟全体で区議会専用のWi-Fi利用環境を整備していただきたいということをご要望させていただきます。

最後、5番になります。緊急時におけるオンライン議会ができるための環境整備でございます。感染症流行時や大規模災害等の緊急事態のときに、やはり議会機能の維持や、区議会の地震等災害対策本部機能の維持のために、オンライン会議等ができるような環境を整備していただきたいということをご要望させていただきます。

以上の5点になります。

〇あくつ委員

私どもからは4点です。私も拝見して驚きましたが、自民党、そして、未来と、特に未来とは4つのうち3つが重なっているということで、自民党とも複数重なっているということで、やはり思いは一緒なのだな、ということで非常にびっくりしましたし、さすが、第1会派、第2会派だなと思いました。

まず、1点目です。品川区議会として公式SNSのアカウントを取得し、公式ホームページ掲載の議会ニュース等の内容を区民へタイムリーに発信する費用を計上すること。実は我々も動画等を検討したのですが、陳情審査のときにもありましたが、これ誰がやるのかというところでの事務局の負担を考えたときに、ここについては動画を省いたのです。そこを書いているところもありますが、いわゆる公式のものの、もう既にホームページで発信されているものを発信するというのであれば、小さく始めてみて大きく運用するということもあるのかなというふうに、これから先、動画も含めて、ということが1点。

2点目は、これも昨年も要望しましたが、これも全く未来と一緒に、いわゆる年4回の区議会の定例会の開催通知チラシ、ポスターついて、区民への効果的な周知のために、掲示場所を公共施設のみから、ふれあい掲示板、町会掲示板に拡大する費用を計上すること。残念ながら昨年はルール上ということで検討もしていただけなかったもので、こちら加えました。前提として統合ポスター、チラシから独立させることを議会として合意し、執行機関と交渉の上、ルールを変更すること。今日は一応、委員長の許可を得て見せますけれど、統合ポスターはこれですよ。ここに小さく区議会が何月何日やると書いてあって、誰が読むのですかという、読んでいらっしゃるのでしょうか。でも一方で、品川区はこういう職員募集のポスターをふれあい掲示板にばんばん貼っていますよね。ちなみに社会福祉協議会の職員募集はここに書いてあります。そのルールといっても、やはりそういう恣意的な運用をされては困るので、我々としてはしっかり執行機関と交渉していただきたい。その上で、増刷する予算も計上していただきたいということです。

3番目、区民と議会の交流会議において、交流のアイスブレイクとして参加者へ提供する茶菓の購入費用を計上すること。これは、実際参加された方から、そういったものを配りたいのだけれど、という要望が前年ありまして、少し事務局とも協議して、議員が自費で購入したものをその場で配るというの

は、法令上少し疑義があるということだったので、確認をさせていただいたら、議会として準備する分には問題がないということです。こんのリーダーともお話をしましたが、区民と議会の交流会議、それはマストではないけれども、もしやるのであれば全ての報告会でやっていただきたいということでの計上を求めるものです。そんなにお金がかかるものではないので。

4番目、議会改革の一環として、また、パンデミックや災害時への備えとして、年に1回程度、議会運営委員会や地震等災害対策本部等を自宅等からオンライン参加で実施する費用を計上すること。これはもう、法律の改正でできることになっているので、品川区議会として、ぜひやっていただきたい。ただこれ、結構準備も負担もかかるので、例えば年に1回ぐらい、そういったところでの会議でやっていただきたい、こういう要望です。

公明党からは以上です。

○安藤委員

基本的には去年までとそう大きく変わらないのですが、今行っている議会活動をさらに強化するという観点から10挙げているのですけれど、上から順に説明させていただきたいのです。

まず、1番目は、これは議事録の作成をやはり早めるということで、毎回言っているのですけれども、第2回定例会とか第4回定例会とか、最終本会議と、委員会審査の近いところだと、実際に討論を行うときの議事録ができていないというような状況がありますので、これは実態からいっても早める必要があるということで、議事録を早めてほしいということです。それはお金をかけてほしいということにもなります。

2番目は、委員会のインターネット中継なのですが、これも、最近はIT機器なども非常に発達しまして、簡単にできるという話も聞いていますので、委員会でも、もう早々と、新庁舎の完成はまだ先なので、それを待たずしてインターネット中継を行う必要があるのではないかとということが2番目。

3番目は、これは、予算・決算特別委員会の総括質疑の録画なのですが、今、録画しているのですけれど生中継はされていないということで、併せて傍聴先の別室にも生中継をすると。一定の費用がかかると思うので計上しました。

4番目は、先ほど言ったとおりで、予算・決算特別委員会の款別審査の日を1日増やそうということで、趣旨は先ほど述べたとおりです。

5番目、6番目辺りは、ホームページへの公開のほうに関わってくることなのですが、これも一定、公開、アップ作業などもお金がかかるのかなと思って掲げているのですけれど、行政視察の報告書をホームページに公開するのと、あとは請願・陳情も、現在、インターネット上の議事録には載らない仕様になっておりますが、署名数ですとか書記が朗読するところ、そこを個人情報に配慮しつつ、アップする必要があるということです。

7番目は、ケーブルテレビですが、これがやはり、再質問・再々質問などを行う場合、ケーブルテレビの放映が途中で切れるということがありまして、これは、主に視聴者の人たちにとっては、何だ、というふうになると思うので、やはりここは、しっかりお金をかけてでも、質問をして答弁が返ってきている以上は、最後まで放映するような予算を取っていただきたいと。

8番目は、細かい話ですけれども、様々な委員会以外にも会議等で使うときがあるので、ホワイトボードを各室に備えてほしいということ。

9番目は、海外調査の予算は計上しないこと。

10番目は、本会議場の国旗については外していただきたいということ。一定の人件費がかかるので

はないかということであります。

○まつざわ委員長

次に、広報会議のせおリーダーより発言の機会を求められておりますので、よろしくお願いいたします。

○せお委員

先ほど行われました広報会議で、来年度区議会だよりの内容の見直しを行っていて、特集記事の制作などを進めていこうという方針、予定ということになりました。これに伴って、区議会だよりリニューアルにおける特集記事等に係る経費を要望したいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

○まつざわ委員長

それぞれ、ありがとうございました。

ご提出いただきました各会派の要望につきましては、全体の調整は議長一任とさせていただきます、次回以降、議長より検討・調整の結果をお伝えすることとしたいと思いますが、よろしいでしょうか。

〔「はい」と呼ぶ者あり〕

○まつざわ委員長

それでは、以上で本件を終了いたします。

4 その他

(1) 議長会等の報告について

(2) 議員研修会について

○まつざわ委員長

次に、予定表4のその他を議題に供します。

初めに、(1)議長会等の報告について、および、(2)議員研修会についてを一括して議題に供します。

それでは、議長よりお願いいたします。

○渡辺議長

それでは、何点か。

まず、清掃議会に関することということで、7月上旬に、蕨戸田衛生センターの炉で火災が生じて、受入れが止まっている状態であると。それに関連して、ごみ焼却炉の関連で特別区の清掃工場として、蕨市、戸田市の一般廃棄物の受入れを今、埼玉県・県、東京都経由で協力要請があったと。今、区長会のほうで前向きに検討しているやの報告がありました。受入れの工場はまだ調整中で、恐らく近隣であるということ。それともう、この週明けぐらいを想定して今準備をしているという報告がありました。8月8日に特別区長会の総会があるので、そこで正式な承認等を予定している、ここまでの情報提供がありました。

本当に、炉の火災、原因はいろいろ言われますが、今一番話題になっているリチウム関係の電池、この辺の発火のことが全国的な問題になっています。やはり、ごみの分別に関して、地域の理解、事業者の理解というのがより一層大事になっているなというのがあったので、少し強調した報告としてあります。

次です。新年度、議長会、区長会の懇談の場がありました。区長会と議長会で今、第一優先としましては、今回品川区からも政策要望があった、ふるさと納税への政策要望、これを強化していくことで一致しました。それぞれ、これまで区長会と議長会、あるいは、東京都のほうの知事部局がそれぞれで国

へ要望したりしていましたが、ここはもうオール東京でやっていこうということで、このお盆休み中も、私と区長会の吉住会長とで協議の場をつくって、具体性のある、また、何とか、いろいろな角度から総務省に働きかけができるようなことを検討していきたいと思います。

さらに、制度設計の中で、いろいろな知恵が必要であると思っています。いろいろな、ふるさと納税といっても幅が広いですから、あと制度変更があります。特にこの23区の本来入るもの、流出と言われている、品川区では50億円を超える流出については、オール品川で何とか知恵を絞って、代替案とか交渉材料をつくっていくべきだと思いますので、ぜひアイデア等ありましたらお寄せください。何かしらヒントになって、どこかで、やはり専門家の力も借りながら交渉材料にしていきたいと思います。そういう年度にしたいということで、区長会会長と一致しました。

最後です。中高生リバーズメンター事業というものがあります。これはSDGs推進担当が担当している事業で、8月4日、来週の月曜日なのですが、選ばれた中高生が議場見学ということで、快く私たちも、ぜひ活用してくださいということで、議場見学等を受け入れております。この件に限らないのですが、これまでも各会議体で議場見学等を、より一層身近な議会のために触れていただく場を、という思いでおります。これは多分、各議員の皆さんもそうだと思いますが、何かそういうご提案があったら、ぜひ政策要望の一つとして、主権者教育という大きなくくりになりますが、品川区は積極的に、特に児童・生徒への協力は惜しまないということでやっていきたいと思っています。

最後です。予定表の(2)の議員研修会の確認です。9月4日、記載のと通りの、デフリンピックサポーターの植松隼人さん、もう本当に、分かりやすい研修ということで評判を呼んでいます。区内の学校等かなり足を運んでいて、いろいろな引き出しをお持ちの方なので、もう11月のデフリンピック開催機運が高まる、入りの非常に大事な9月、10月だと思いますので、多くの議員の皆さんに参加いただきたいと思っています。

○まつざわ委員長

説明が終わりました。

ただいまのご説明に、何かご確認等ございますでしょうか。

○田中委員

議長のご報告で、2番目のふるさと納税に関連してなのですが、ぜひオール東京、また、オール23区で対応していただきたいと思いますが、せっかく吉住区長とも連携取ってということの中で、地方税の偏在を是正するために、特別区も、東京独り勝ち論を変えるというか、方向性をそらすためという要素があったと思うのですが、23区で特別区全国連携プロジェクトをやっていて、それは、東北の震災の後の支援だとか、能登地震に対しての職員派遣だとか、そういう意味でも相当貢献していたので、ぜひそういう意味でも、貢献しているというところを主張しつつ、一方で、特別区全国連携プロジェクトそのものも、全国に対する貢献をしようという発想でやっているにもかかわらず、結果的にふるさと納税をすることになるということは、当初の目的から、その本当の目的が達成されているかどうかというのを個人的には疑問に感じているところがあるので、今やっている内容はすばらしいことなのですが、一方で、ふるさと納税のような形でどんどん取られている背景もあるので、一旦これは、プロジェクトをもう見直す一つの機会にもしてもいいのかなと。だから両立てで、こんなに貢献しているという主張にも使ってもらいたいし、一方で、23区側としては、少し見直しをするきっかけにもしてもいいのかなという思いがあります。それは意見で、吉住区長にもよろしくお伝えください。

○まつざわ委員長

ありがとうございます。ほかに。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○まつざわ委員長

ほかにないようですので、9月4日の議員研修会について、各会派での周知をよろしく願いいたします。

以上で本件を終了いたします。

(3) その他

○まつざわ委員長

次に、(3)その他を議題に供します。

それでは、局長より説明願います。

○大澤区議会事務局長

予定表(3)その他をご覧ください。

①8月9日、放送設備点検が予定されております。非常放送が入ります。また、控室への立入りがございますので、ご承知おきください。

②議会棟のエレベーター点検が8月20日の予定です。議会棟のエレベーターが使えなくなりますので、ご注意ください。

○まつざわ委員長

説明が終わりました。

本件についてご質疑等はございますか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○まつざわ委員長

ないようですので、以上で本件を終了いたします。

ほかにその他で何かございますか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○まつざわ委員長

ないようですので、以上でその他を終了いたします。

以上で本日の予定は全て終了いたしました。

次回の開催は、8月28日木曜日午後1時からを予定しております。

これをもちまして、本日の議会運営委員会を閉会いたします。

○午後1時31分閉会